

Financial Statements

中間連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期末 2020年3月31日現在	当中間期末 2020年9月30日現在	科目	前期末 2020年3月31日現在	当中間期末 2020年9月30日現在
資産の部			負債の部		
流動資産	57,803	59,889	流動負債	67,183	69,700
現金及び預金	21,872	20,442	固定負債	117,283	112,603
受取手形及び営業未収金	29,447	31,817	負債合計	184,467	182,303
たな卸資産	697	725	純資産の部		
その他	5,927	7,052	株主資本	46,125	50,544
貸倒引当金	△141	△147	資本金	11,100	11,100
固定資産	181,506	183,833	資本剰余金	5,536	5,536
有形固定資産	137,394	138,143	利益剰余金	29,591	34,010
建物及び建築物(純額)	72,979	71,754	自己株式	△103	△103
土地	55,723	55,772	その他の包括利益累計額	3,580	5,606
その他(純額)	8,692	10,616	非支配株主持分	5,136	5,268
無形固定資産	11,514	11,115	純資産合計	54,842	61,419
投資その他の資産	32,596	34,574	負債純資産合計	239,309	243,723
投資有価証券	13,757	15,905			
その他	19,589	19,273			
貸倒引当金	△750	△603			
資産合計	239,309	243,723			

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前中間期 (2019年4月1日～ 2019年9月30日)	当中間期 (2020年4月1日～ 2020年9月30日)
営業収益	123,690	118,949
営業原価・販売費及び一般管理費	116,626	110,877
営業利益	7,063	8,072
営業外収益	708	923
営業外費用	1,201	840
経常利益	6,569	8,155
特別損失	119	-
税金等調整前四半期純利益	6,450	8,155
法人税等	2,405	2,518
非支配株主に帰属する四半期純利益	543	595
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,500	5,040

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	前中間期 (2019年4月1日～ 2019年9月30日)	当中間期 (2020年4月1日～ 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,827	8,368
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,333	△4,128
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,362	△5,836
現金及び現金同等物に係る換算差額	△334	165
現金及び現金同等物の期首残高	23,004	21,380
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,801	19,950

決算ポイント

1 当社グループの連結業績について

感染症拡大防止のための国内外における経済活動の制限の影響を受け、連結営業収益は前年同期比47億400万円減の1,189億490万円となりました。一方で、生活様式の変化に起因した消費拡大を受けて家電メーカー物流等の取扱いが好調に推移したことなどから、連結営業利益は同10億800万円増の80億7200万円、連結経常利益は同15億8500万円増の81億5500万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同15億3900万円増の50億4000万円となりました。本業績値につきましては「営業利益」「経常利益」「親会社株主に帰属する四半期純利益」は過去最高益となりました。

2 キャッシュ・フロー(以下CF)の状況

「営業活動によるCF」は、税金等調整前四半期純利益の増加などにより、前年同期比15億4100万円増加の83億6800万円の収入、「投資活動によるCF」は「中期経営計画2017」の下、引き続き不要不急の投資は抑制しておりますが、注力している医薬品・医療機器専用新設倉庫の関東P&MセンターⅡ(仮称)の建設代金の一部の支払いにより、前年同期比17億9400万円の支出増となる41億2800万円の支出、「財務活動によるCF」は、借入金返済などにより58億3600万円の支出となりました。結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は、前連結会計年度末より14億3000万円減の199億5000万円となりました。